

平成 24 年度牧草類優良品種選定試験
（ ギニアグラス、ローズグラス、セタリア ）

三谷英嗣・川田建二

Selection test for excellent variety of grasses.
(Guinea grass, Rhodes grass, Setaria)
(2012. 4~2013. 3)

Hidetsugu MITANI, Kenji KAWADA

要 約

夏の牧草（ギニアグラス、ローズグラス、セタリア）8 品種を栽培し、それぞれの収量について調査した。

その結果、多刈りをする場合、乾物収量では「ナツサカリ」が良好な成績であった。

緒 言

夏の牧草については数多くの品種（銘柄）の種子が一般に販売され、さらには毎年数種の新品種の種子も発売されており、自給飼料生産者は、その種子の選択に苦慮しているところである。そこで今回、「飼料作物系統適応性検定試験実施要領」（改訂 5 版）に基づき栽培収穫し、それぞれの収量について調査した。

材料および方法

1. 供試品種（銘柄）名

ギニアグラス：ナツカゼ、ナツコマキ、ナツサカリ

ローズグラス：アサツユ、カタンボラ、カリーデ、リョクフウ

セタリア：夏乾草

2. 試験区面積・区制 1 区面積 6 m²・4 区制（4 反復）

3. 栽培概要

(1) 播種期 : 平成 24 年 4 月 25 日

(2) 播種法 : 条播（畦間 30cm）

(3) 播種量 : ギニアグラス：100g/a、ローズグラス：200g/a、セタリア：300g/a

(4) 施肥量(kg/a)

堆肥	:	300kg	苦土石灰	:	10kg
基肥	N	0.84	P205	1.62	K20 0.72
追肥	N	0.64	P205	—	K20 0.64（各刈取毎）

(5) 収穫時期

各草種毎に出穂が揃い次第実施した。「夏乾草」は再生しないため、1 回のみとなった。

平成 24 年度牧草類優良品種選定試験（ギニアグラス、ローズグラス、セタリア）

ギニアグラス	1 番草	: 7 月 6 日
	2 番草	: 8 月 3 日
	3 番草	: 8 月 28 日
	4 番草	: 9 月 18 日
ローズグラス	1 番草	: 7 月 3 日
	2 番草	: 7 月 31 日
	3 番草	: 8 月 24 日
	4 番草	: 9 月 14 日
セタリア	1 番草	: 7 月 3 日

結 果

1. 気象概要

試験期間中の気温は、7 月、8 月、9 月、10 月とやや高めに推移した。降水量は、6 月、7 月、9 月に平年より多く、5 月、8 月、10 月、11 月に平年より少なかった。日照時間は、7 月、8 月、10 月に平年より多く、5 月、6 月、9 月、11 月に平年より少なかった。（図 1、図 2、図 3）

2. 成績

(1) 生草収量

1 番草で「夏乾草」、2 番草で「ナツサカリ」、3 番草 4 番草で「カリーデ」が最も多かった。

1 番草 2 番草の計、1 番草から 3 番草までの計、1 番草から 4 番草までの計で「ナツサカリ」が最も多かった。

(2) 乾物収量

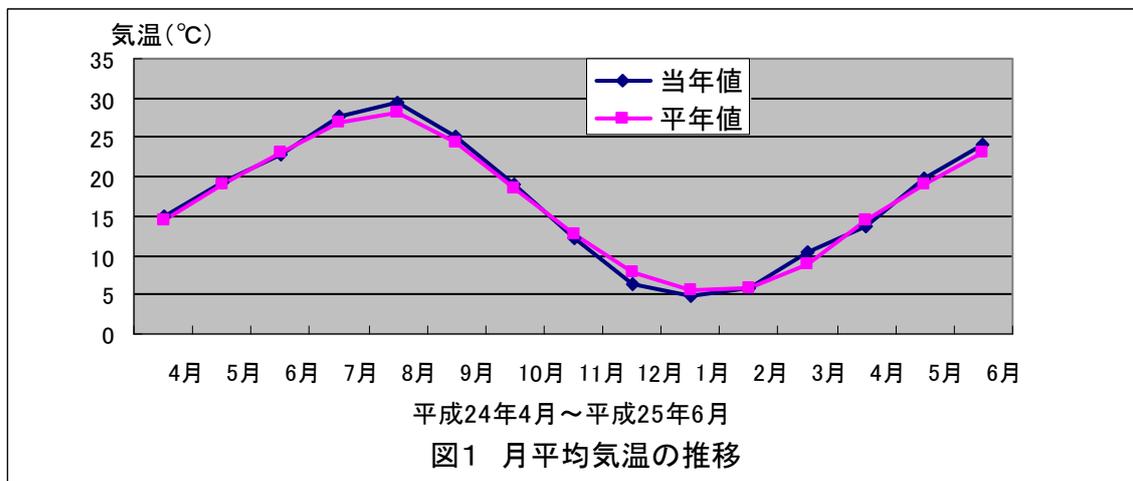
1 番草で「夏乾草」、2 番草で「ナツサカリ」、3 番草で「ナツカゼ」「カリーデ」、4 番草で「カリーデ」が最も多かった。

1 番草 2 番草の計、1 番草から 3 番草までの計、1 番草から 4 番草までの計のすべて段階において「ナツサカリ」が最も多かった。

(3) 乾物率

1 番草 2 番草で「カタンボラ」、3 番草 4 番草「ナツコマキ」が最も高かった。

1 番草 2 番草の平均で「カタンボラ」が、1 番草から 3 番草までの平均、1 番草から 4 番草までの平均で「ナツコマキ」が最も高かった。



平成 24 年度牧草類優良品種選定試験（ギニアグラス、ローズグラス、セタリア）

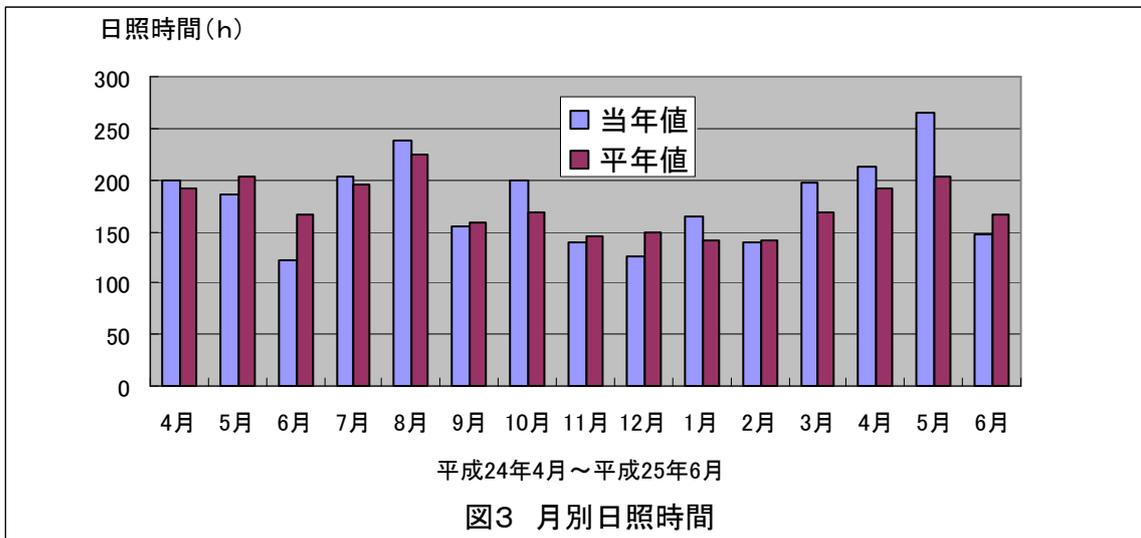
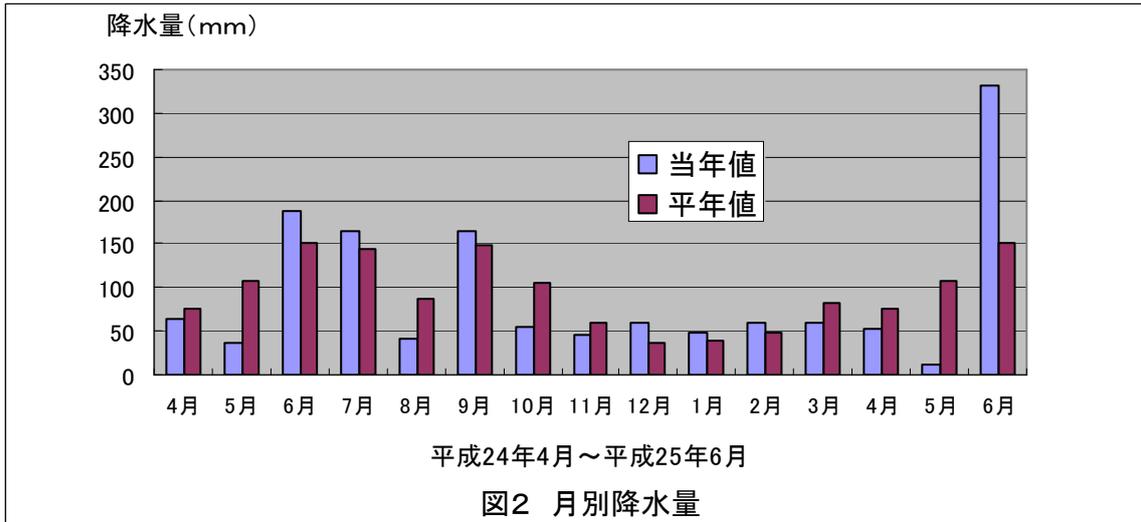


表 1 収穫成績①

品種名 (銘柄)	生草収量 (kg/a)		
	1 番草	2 番草	1, 2 番草合計
ナツカゼ	75.5	62.4	137.9
ナツコマキ	59.2	43.2	102.4
ナツサカリ	104.0	94.1	198.1
リョクフウ	64.3	38.0	102.3
アサツユ	67.1	80.1	147.2
カタンボラ	94.0	67.7	161.7
カリーデ	63.5	25.5	89.0
なつ乾草	124.8	—	124.8

平成 24 年度牧草類優良品種選定試験（ギニアグラス、ローズグラス、セタリア）

表 2 収穫成績②

品種名 (銘柄)	生草収量 (kg/a)			
	3 番草	1~3 番草合計	4 番草	1~4 番草合計
ナツカゼ	117.4	255.3	78.5	333.8
ナツコマキ	70.8	173.2	75.2	248.4
ナツサカリ	110.3	308.4	88.3	396.7
リョクフウ	76.5	178.8	93.8	272.6
アサツユ	70.5	217.7	70.0	287.7
カタンボラ	86.2	247.9	78.0	325.9
カリーデ	128.3	217.3	130.5	347.8
なつ乾草	—	124.8	—	124.8

表 3 収穫成績③

品種名 (銘柄)	乾物収量 (kg/a)		
	1 番草	2 番草	1, 2 番草合計
ナツカゼ	10.7	13.4	24.1
ナツコマキ	9.9	11.4	21.3
ナツサカリ	14.4	23.0	37.4
リョクフウ	11.1	10.5	21.6
アサツユ	11.5	18.9	30.4
カタンボラ	16.7	18.7	35.4
カリーデ	10.0	6.2	16.2
なつ乾草	19.7	—	19.7

表 4 収穫成績④

品種名 (銘柄)	乾物収量 (kg/a)			
	3 番草	1~3 番草合計	4 番草	1~4 番草合計
ナツカゼ	19.9	44.0	12.1	56.1
ナツコマキ	15.8	37.1	14.9	52.0
ナツサカリ	19.3	56.7	13.1	69.8
リョクフウ	13.8	35.4	16.5	51.9
アサツユ	12.4	42.8	11.8	54.6
カタンボラ	15.2	50.6	14.1	64.7
カリーデ	19.9	36.1	18.4	54.5
なつ乾草	—	19.7	—	19.7

平成 24 年度牧草類優良品種選定試験（ギニアグラス、ローズグラス、セタリア）

表 5 収穫成績⑤

品種名 (銘柄)	乾物率(%)		
	1 番草	2 番草	1, 2 番草平均
ナツカゼ	14.2	22.3	18.3
ナツコマキ	17.1	26.7	21.9
ナツサカリ	13.8	24.5	19.2
リョクフウ	16.8	28.5	22.7
アサツユ	17.1	23.7	20.4
カタンボラ	17.6	30.2	23.9
カリーデ	15.9	24.1	20.0
なつ乾草	15.9		15.9

表 6 収穫成績⑥

品種名 (銘柄)	乾物率(%)			
	3 番草	1~3 番草平均	4 番草	1~4 番草平均
ナツカゼ	17.0	17.8	15.6	17.3
ナツコマキ	22.7	22.2	19.9	21.6
ナツサカリ	17.8	18.7	15.6	17.9
リョクフウ	18.0	21.1	17.6	20.2
アサツユ	17.6	19.5	17.0	18.9
カタンボラ	18.2	22.0	18.1	21.0
カリーデ	15.6	18.5	14.2	17.5
なつ乾草	—	15.9	—	15.9

総 評

今回の環境下で栽培した成績において、乾物収量にのみ注目してみると、秋まで収穫する場合は「ナツサカリ」が有効であるという結果が、7月頃に1番草のみを収穫して終了する場合は「夏乾草」が有効であるという結果となった。これらの成績をもとに、それぞれの作付形態や給与形態に合った品種の選定をし、自給飼料の増産に努めてもらいたい。